

緩衝帯等整備事業

整備事例

整備前



整備後



整備前



整備後



一昨年、昨年と付近でクマの目撃があり、中学校の通学路にもなっている道の森林を整備した箇所です。整備前は林内がかなり藪化していて、奥まで見えない状況でしたが、整備後は見通しが良くなり、景観が向上するとともに、森林の保全にもつながっております。

整備前



整備後



整備前



整備後



昨年、クマの目撃があり、すぐ近くには住宅地や学校があり、住民の生活道となっている脇の森林を整備した箇所です。藪化していた森林は整備後は見通しが良くなり、景観の向上にもつながりました。また、整備後はクマの出没情報は入っていないことから、一定の出没抑制効果も期待されます。

整備前



整備後



運動公園近くで、比較的交通量の多い道路付近ですが、クマの目撃が多くあり、藪化している森林を整備した箇所です。

藪払い後、見通しが良くなり、今年はクマの目撃情報はなくなりました。また、景観の向上にもつながりました。

整備前



整備後



整備前



整備後



小学校の近隣ではクマの目撃情報があり、学校裏は森林で囲われており、林内も藪化していたことから、いつクマが出没してもおかしくない状況でした。児童・先生・保護者はクマの被害に遭わないか不安を感じていたところです。そこで、クマ出没の抑制対策として整備を実施しました。

整備前は、林内がうっそうとした状態となっており、クマがいても分からないような状況でしたが、藪化しているところはきれいに整備され、見通しがかなり良くなりました。

整備後はクマの目撃は確認されていないことから、出没抑制についても一定の効果が見込めると考えております。

整備前



整備後



昨年、クマが出没したことから、森林を整備した箇所です。整備前は、森林全体が藪化しており、奥まで全く見えなく、クマが潜んでいても分からない状況でした。

整備後には森林が見通し良なり、景観の向上が図られました。また、被圧されていた木の生長促進にもつながると期待されます。